

ホスピタルストリート

No.01 /
Hospital Street 2022

香取おみがわ医療センターの外来は、利用される方の負担がないように1階の1フロアに診察室、画像診断部門、検査部門や内視鏡部門を配置しています。この各診療科が並ぶ廊下を「ホスピタルストリート」と呼んでいます。利用者の皆様と病院をつなぐ最初の一步となる外来診療を大切にしたいという思いを込めて、この広報誌を「ホスピタルストリート」としました。



香取おみがわ医療センターは、
令和4年4月1日に
地方独立行政法人として
新たなスタートを切りました。



地方独立行政法人香取おみがわ医療センター
理事長 寺野 彰

4月1日に地方独立行政法人としてスタートした当医療センターは、昭和30年から国保病院として皆様の健康を守る活動をしてきました。

現在、当医療センターの医療は、市民の皆様のご理解や周辺の医療機関、関係施設のご協力を得ながら、小粒ながらピリリとした診療を全職員の協力によって実行しています。3年前の新築で病院設備を整備し、CTやMRI等の最新の医療機器も整えており、充実した医療を提供したいと考えております。

法人化されてもその本質が変わるわけではありませんが、今後とも皆様のご意見を伺いながら、香取市を中心として、周辺地域の皆様の健康を守り、地域医療を改善していく活動をより積極的に実践したいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

香取おみがわ医療センターの整形外科では、脊椎脊髄の病気、関節の病気の手術治療に低侵襲手術や体に負担の少ない方法を取り入れて、4人の医師が手術治療を行っています。

脊椎と脊髄の手術



脊椎脊髄センター
清水 純人

日本整形外科学会専門医
日本脊椎脊髄病学会指導医
日本整形外科学会脊椎内視鏡下手術・技術認定医

平成20年から他院に先駆けて、腰椎椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症の経皮的内視鏡的椎間板摘出術(PELD)を始め、1泊2日程度の入院で手術を行っています。手術の創は6ミリメートル程で、現在は頸椎、胸椎、腰椎のほとんどの脊椎脊髄の病気にPELDで対応でき、短期間で退院できるのは当医療センターの大きな特長です。
(令和3年度 脊椎脊髄手術 319例)



肩関節と肘関節の手術



スポーツ外来(肩関節、肘関節)
落合 信靖

日本整形外科学会専門医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本整形外科学会スポーツ医学分会代議員
日本肩関節学会雑誌肩関節査読委員
日本肘関節学会評議員

外来と手術を始めて15年目になりました。肩関節や肘関節の手術治療を、リハビリテーションスタッフと連携しながら行っています。保存療法で改善が見られない場合には手術を考慮しますが、侵襲の少ない関節鏡(内視鏡)による手術を積極的に取り入れています。
(令和3年度 肩関節・肘関節手術 144例)



股関節と膝関節の手術



人工関節外来(股関節、膝関節)
瓦井 裕也

日本整形外科学会専門医
日本リウマチ学会専門医・指導医
日本人工関節学会認定医
日本医師会産業界

昨年度から診療を開始し、股関節や膝関節の手術治療を行っています。特に人工股関節置換術については、筋肉を一切切らない低侵襲な手術を行っており、手術後の疼痛も少なくリハビリによる回復も早いことが特長です。また、関節リウマチの薬物療法も行っています。
(令和3年度 股関節・膝関節手術 62例)



スポーツ外来(膝関節)
小川 裕也

日本整形外科学会専門医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター

令和4年4月から外来診療を開始しました。スポーツに伴う、膝関節の靭帯損傷、半月板損傷、軟骨損傷や軟骨がすり減る変形性膝関節症に対して、生活スタイルやご希望を踏まえて、関節鏡を用いた靭帯再建術や軟骨修復術といった最先端の治療、また骨切り術や人工膝関節置換術まで最適な治療法を選択して手術を行っていきます。



整形外科手術の前に大切なこと

薬剤科西病棟担当 副科長 **濱口 秀雄** (後列中央)

手術を行う場合には、手術前に一定期間中止する必要のあるお薬や手術後すぐには再開できないお薬があります。その期間についても、お薬の種類や手術によって違いがあります。適切にお薬の中止や再開がなされるよう、外来診療時や入院時に「お薬手帳」と現在服用中の「薬」を医師や看護師と共に確認しています。

トピック

とスタッフを紹介



患者さんが安心感を抱いて手術を受けられるように

手術科 看護師長

加藤 婦美枝

整形外科手術を受けられる方の年齢層は幅広く、その年齢に応じた看護を提供できるように心がけています。看護師1人が年間約200件の手術を担当していることや心臓カテーテル治療にも関わっていることで、循環器動態など総合的な看護にも習熟しています。患者さんが安心感を抱いて手術が受けられるように、それぞれが相手を思いやる心を大切にして、日々の業務にあたっています。



手術科スタッフ



温かみのある暖色の手術室



患者さんの心に寄り添った入院看護

西病棟看護科 看護師長

遠藤 美枝

整形外科の周術期から回復期までの入院看護を行っています。手術別にクリニカルパスを用いて患者さんへ手術の内容説明やオリエンテーションを行い、患者さんの不安を少しでも取り除いて安心して手術が行えるようにしています。スタッフ全員のチームワークを大切に、明るく笑顔の絶えない病棟です。困ったことやわからないことは気兼ねなく病棟スタッフにお声掛けください。



西病棟スタッフ



左から、野口主任、遠藤看護師長、秋葉主任



4床室



個室



手術後のリハビリテーション

リハビリテーション科 副科長

羽鳥 秀明

リハビリテーションは、個々の目標に応じたプログラムを作成して実施しています。また、屋外のリハビリ庭園を利用して在宅生活に近い環境でリハビリを行います。医師、看護師や医療相談員などと連携し、患者さんの社会復帰へのお手伝いをさせていただき、必要に応じて退院前に自宅を訪問して、在宅生活が快適に過ごせるように住宅改修のアドバイスを行います。



リハビリスタッフ

膝関節の人工関節置換術を受けた方の1例

- 手術翌日：リハビリ開始
- 2日目：車椅子(自力)で移動する
- 4日目：歩行器で歩ける
- 7日目：杖で歩ける
- 10日目：手すりを使い階段が昇れる
- 11日目：シャワー浴(自力)ができる
- 12日目：活動訓練開始
- 17日目：何も使わずに歩ける
- 21日目：退院、通院リハビリ

手術後で痛みが強い場合には、医師や看護師と相談した上で痛み止めを使用して、リハビリが苦痛にならないよう、患者さんの状態を確認しながらリハビリを行っています。



リハビリ庭園

医療を予防の視点で捉え直す「予防医療」

近年では病気になってから治療するのではなく、病気になるのを予防する「予防医療」の需要が高まっています。生活習慣を改善することで健康を目指す1次予防が最も大切とされ、これに加えて2次予防の検診を行い、一人ひとりが自分の健康を気遣うことが大切です。

低線量肺がんCT検診

日本人の死因の第1位はがんで、中でも肺がんの年間死亡率はもっとも高くなっています。肺がんは進行しないと自覚症状が現れにくく、また、他のがんと比べて進行が早く転移しやすい性質があります。低線量肺がんCT検診は、自覚症状のない早い段階で発見でき、高い確率で完治することが期待できます。

肺がんの最大の原因といわれているのが、やはり喫煙です。たばこの害は数十年後に出てくるため、昔吸っていたけれど禁煙した、電子タバコに変えたから大丈夫など、一概には安心できません。肺がんのリスクは非喫煙者の6倍とされていますが、喫煙歴のない人にも肺がんは発生します。40歳以上の方で喫煙歴がある、または血縁関係で肺がんの方がおられる場合には、低線量肺がんCT検診を受けることをお勧めします。
(検査費用 6,380円(税込))

検査時間は5分



肺がんCT診断医

佐久間 勉

肺がんCT検診認定医師
日本呼吸器学会専門医

低線量肺がんCTは、胸部レントゲン検査では発見できない小さい病変や、心臓など他の臓器に隠れた病変も見つけることができます。



肺がんCT担当診療放射線技師

山來 祐介

肺がんCT検診認定技師
X線CT認定技師

肺がんCT検診ガイドラインで推奨される放射線量の約6割で撮影し、患者さんに負担が少なく安全な検診の提供に努めています。

香取おみがわ医療センターでは、このほか
新型コロナウイルスのPCR・抗体定量検査、
香取市が実施している特定健診・
肝炎ウィルス検診も行っています。
検診は予約制となりますので、
詳細はホームページ、または病院へ
お問い合わせください。



内科後期研修医

倉田 理華 医師に聞きました

成田赤十字病院での腎臓内科や感染症内科の診療を経て、令和4年1月からの半年間、内科後期研修医として診療に携わらせていただいております。病院の皆さんに協力いただきながら、また、患者さんからも多くのことを学ばせていただいている毎日です。どうぞよろしくお願いたします。

スポットライト

新着
情報

令和4年4月1日から地方独立行政法人となり、新たに病院紹介パンフレット (WEB版) を作成しました。是非、ホームページをご覧ください。

地方独立行政法人

香取おみがわ医療センター

TEL 0478-82-3161 (代表) FAX 0478-83-3032
〒289-0332 千葉県香取市南原地新田438番地1

休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始

診療受付 平日8時から (予約が必要な診療もあります)
診療科により診療時間は異なりますので、詳しくは
ホームページ等でご確認ください。
<http://www.hospital.omigawa.chiba.jp/>

